

ここから、先へ

創立 **30** 周年記念

絹の道 合唱団 演奏会

2021年 9月24日(金)
18時30分開演(18時 開場)
小金井 宮地楽器ホール
(大ホール)

チケット

大人 1800円
中高生・障がい者 1000円(車椅子席あり)

指揮 **横山 琢哉** ピアノ **金井 信**

合唱団名誉顧問 渡辺 昌子
ボイストレーナー 櫻井 奈々子

第1部

自由になるために
星影のエール
それぞれの道を
ロシアンメドレー
黒い瞳・百万本のバラ・泉のほとり
絹の道
夕やけこやけ
高尾山たかおさん

第2部

混声合唱とピアノのための『信じる』 谷川 俊太郎 作詩
松下 耕 作曲

1.ふるさとの星 2.くり返す 3.泣けばいい 4.信じる

* 曲目は変更になることがあります

お 問 い 合 わ せ は

090-4272-0210 (片山)
090-7189-2403 (松本)
mimi8349@ozzio.jp (片山)

後援 東京うたごえ協議会 三多摩うたごえ協議会

本演奏会は、新型コロナウイルス感染拡大の防止に
細心の注意を払って開催します。

絹の道

詩 小林 聡

合唱団名 菅野間渡辺昌子の夫故人

桑の都と昔から
語りつがれて育つた街
春の繭は 春の糸
夏の繭は 夏の糸
季節の色につむがれて
輝く糸 街はにぎわう

はたを織る音は
通りにひびき
とびかう梭の音に
人々の心は弾む

まゆ玉で遊ぶ子らの夢は
果てしなく絹の道を馳ける

浅川の流れと
四季を織る高尾の山に
いだかれた街
絹のおりなす
やわらかな温もりに
溢れた街

いにしえに絹を背に
往きかつた道
この道が伝える
豊かな文化と暖かい心
はぐくもう
幾千丈の絹で結んで



絹の道合唱団

1987年、渡辺昌子の提唱で平和とうたごえを愛する人々によって創立、東京・多摩地域を中心に活動を続けています。1990年、高尾山の緑を守る合唱組曲「森といのちの歌 ー高尾山に捧げるー」を委嘱初演以来1~2年毎に開催するコンサートでは、その時々々の社会の問題を取り上げ、外山雄三、池辺晋一郎の他、金井信、安藤由布樹らの各氏に委嘱し、初演・発表してきました。

2013年にはポーランド公演、2014年と2017年には被災地・福島で開催された「響ai(ひびきあい)コンサート」への参加など、平和を願う多くの人々と音楽を通してつながる活動を行っています。



指揮 横山 琢哉

Yokoyama Takuya

1968年北海道生まれ。ピアノを中山ヒサ子氏に、指揮法を高階正光氏・森垣桂一氏に師事。岩見沢東高校在学時に合唱指揮を始め、慶応義塾大学在学中よりコーロ・カロスに入団し経験を積み、現在に至る。

2007年10月、イタリア・ボローニャで開催された第4回マリエレ・ヴェントレ国際合唱指揮者コンクールにて第2位。女声合唱団木声会(仙台市)、あんさんぶるめい(桐生市)、アンサンブル・まるべりー(国分寺市)常任指揮者。コーロ・カロス団内指揮者。武蔵野音楽大学非常勤講師。合唱人集団「音楽樹」幹事。栗友会副音楽監督。JCDA日本合唱指揮者協会会員。



ピアノ 金井 信

Kanai Makoto

慶應義塾大学、東京藝術大学、尚美高等音楽学院卒業。長年、伴奏者・編曲者の第一人者として、ネステレンコ、オブラストワ、佐藤しのぶ、森麻季、錦織

健、樋口達哉、高野二郎、THE JADEを始め、尾崎紀世彦、森山良子、渡辺真知子、川上大輔、眞理ヨシ子、中山譲、外園祥一郎、柳沢里実・久実らと共演。ジャンルを問わない幅広い技術と即興性、歌心溢れる柔軟な音楽性は特筆される。また作曲家としても30に及ぶミュージカルの他 歌曲、合唱曲、リコーダー曲などがあり、絹の道合唱団にはこれまで5つの舞台作品を提供している。ソロCD「Delicious」等4枚の他共演CD多数。東洋英和女学院大学講師。アンサンブル・プリュサン音楽監督。八王子在住。

小金井 宮地楽器ホール(大ホール)

〒184-0004 東京都小金井市本町6-14-45

JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前

駐車場はありません。公共交通機関、近隣の有料駐車場をご利用ください。



会場へのアクセス